

焼却施設の場合は資料1-bを添付してください。

資料1-a

1. 処理する産業廃棄物（焼却施設を除く）

(1) 産業廃棄物の発生概要・外観等

例：市内の建設等工事現場で発生する建設系廃棄物（廃プラスチック類）。

発生概要（フロー図のとおり。）

(2) 産業廃棄物の種類及び計画量・組成等

廃棄物の種類	計画処理量 t・m ³ /日()時間 t・m ³ /時間	組成 (%)			pH	金属等の種類及び量	形状等
		水分	油分	主成分 (種類及び量)			
※処理の予定があるすべての品目を記載してください。	※日量と時間量の両方を記載してください。						※外観形状を記載してください。 例：液状 泥状 固形状 粉粒状
上記混合物							

(注) 金属等の量は含有量または溶出量の別を明記すること。

2. 処理残さ物の性状及び処分先等

残さ物名称	発生量 (t・m ³ /日)	性状							残さ物の処分	
		水分	熱灼減量	不溶成分	油分	ノルマルヘキサン 抽出物質量	金属等名称及び 含有量又は溶出量	pH	収集運搬業者名	中間処分業者・方法 及び最終処分先
特別管理産業廃棄物以外の産業廃棄物	※処理後物等の残さ物すべてを記載してください。 (有価物として売却される物は括弧書きで記載し、製品として売却される旨を明記)									
特別管理産業廃棄物										

※数が多く、枠内に記載しきれない場合、別紙としても構いません。

3. 産業廃棄物処理施設の稼働計画

(1) 施設及び処理の稼働計画

1日の稼働タイムスケジュール（24時間表記）		実稼働時間	1日当たり	9 時間 00 分	<small>（施設の立上げ下げ等の時間を含む）</small>
		実処理時間	1日当たり	8 時間 00 分	
施設稼働開始時間	8 時 30 分	稼働日数	年間 276 日 （平均 23 日／月・停止曜日：土、日）		
処理開始時間	9 時 00 分	季節的変動の有無	（理由） ・ 有 ・ 無 ※季節変動がある場合は理由を記載してください。		
処理終了時間	17 時 00 分				
施設稼働停止時間	17 時 30 分				

(2) 処理施設で使用する用水・電力・燃料及び薬剤等

使用用水（水バランスシート）			電力使用量 (kWh/月)	使用燃料		使用薬剤等			備考
用水種類	使用量(m ³ /月)	用途		燃料種類	月間使用量	薬剤名称	月間使用量	用途	
※事務所等の生活用水の記載は不要です。									

6. 臭気対策

(1) 臭気対策の概要

例：処理施設は屋内設置とし、建屋内を負圧に保ち建屋外への悪臭の発散を防止します。

また、脱臭装置を設け、定期的にフィルター交換を実施します。

※生活環境影響調査に記載した内容を反映させてください。

※ 悪臭処理設備を設置する場合は、当該設備の処理系統図を添付すること。

(2) 悪臭処理設備前後の主な臭気物質濃度

該当しない場合は表に斜線を入れて「該当なし」と記載してください。

処理設備名称	臭気指数	臭気物質濃度 (処理前が定量下限値未満の物質を除く)									
		○○ (ppm)	○○ (ppm)	○○ (ppm)	○○ (ppm)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
(例) 活性炭吸着式 脱臭装置	処理前	○○	○○	○○	○○						
	処理後	○○	○○	○○	○○						

7. 騒音対策

(1) 騒音対策の概要

例：騒音発生源は屋内設置とし、低騒音型を採用するとともに吸音材、防音カバーを設けます。

※生活環境影響調査に記載した内容を反映させてください。

8. 振動対策

(1) 振動対策の概要

例：振動発生源は屋内設置とし、強固な機械基礎に防振架台を設け据付ます。

※生活環境影響調査に記載した内容を反映させてください。

9. 事業概要及び管理体制

事業概要							
担当者	〇〇 〇〇	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	資本金	〇〇〇〇万円	従業員数	〇〇〇〇人
技術管理者	〇〇 〇〇						
産業廃棄物処理責任者	〇〇 〇〇						

資料 7

施設の設置及び維持管理に要する資金総額及び資金調達計画等

1 施設設置等資金総額

項 目	金 額
施 設 購 入 費	円
そ の 他 機 器 費	円
施 工 費	円
	円
	円
計	円

2 資金調達計画

資金の種類		金 額	借入金調達先 (金融機関等)	金利 償還期間
自 己 資 金		円		
借 入 金	資 金	円		
	資 金	円		
	資 金	円		
そ の 他	資 金	円		
	資 金	円		
	資 金	円		
計		円		

3 施設の維持管理費用の総額

(単位：千円)

項 目	金 額
運 転 管 理 費	円
消 耗 品 費	円
電 気 ・ 水 道 ・ 燃 料 費	円
薬 剤 費	円
修 繕 費	円
計	円

4 収支計画

(単位：千円)

度		直近決算	年	年	年	年	年
収 入	売 上 高(A)						
	営業外収入等(B)						
	計(C)=(A)+(B)						
支 出	経 費(D)						
	販売原価						
	一般管理費						
	営業外費用等						
	計(F)=(D)+(E)						
税引前当期利益 (C)-(F)							
当期利益							

※ 施設の維持管理費用については、一般管理費に含まれています。

焼却施設以外の場合は不要です。

資料 1 - b

1. 処理する産業廃棄物（焼却施設）

(1) 産業廃棄物の発生概要・外観等

.....

.....

発生概要（フロー図のとおり。）

(2) 産業廃棄物の種類及び計分量・組成等

廃棄物の種類	計 画 処 理 量 t・m ³ /日()時間 t・m ³ /時間	組 成 (w e t %)								発 熱 量 (kcal / kg)	金 属 等 の 種 類 及 び 量	形 状 等
		水 分	可 燃 分									
			C	H	O	N	S	Cl				
上記混合物												

(注) 金属等の量は廃棄物 1 Kgあたりの含有量を記入すること。